

ウォン・ウィンツァン (Wong WingTsan)

NHK「にっぽん紀行」「目撃! にっぽん」Eテレ「こころの時代」のテーマ曲でも知られる音楽家。1949年神戸にて、香港出身の父、日本と中国のハーフの母との間に生まれ、1歳より東京で育つ。

19歳からプロとしてジャズ、フュージョンなどを演奏。70年代には、ポップスグループ〈ブラウン・ライス〉のキーボード・プレイヤーとして、全米ツアーを行う。

1987年、瞑想の体験を通して自己の音楽の在り方を確信し、90年よりピアノソロ活動を開始。92年にインディーズ・レーベル〈サトワミュージック〉を発足、ファーストアルバム「フレグランス」がFMから火がつきロングセラーになる。以後、30タイトル近くのCDをリリース。代表作に「Doh Yoh (童謡)」「海より遠く」「光の華」「青の龍」など。

コンサート、とくに即興演奏では、音の力でオーディエンスの深い意識とつながり、静寂な音空間を創りだしてゆく。超越意識で奏でる透明な音色に“瞑想のピアニスト”とも呼ばれている。

故・吉福伸逸氏よりトランスパーソナル心理学を学び、ワークショップ・ファシリテーターとしても活動。

ネットラジオ「ムートーク・カフェ」(by BlueMOON)では、“音楽のこと、こころのこと”をナビゲートしてリスナーの心に届けている。毎週金曜夜7時配信、アーカイブ視聴も好評。



支援者エンパワメントプログラムとは

東京YWCA女性と少女の人権課の支援者エンパワメントプログラムは、DV(ドメスティック・バイオレンス)で苦しむ被害者の尊厳と希望を回復するために、社会の抑圧構造を理解した人権意識の高い支援者を育成しています。人権を侵害された被害者に寄り添い、その回復に被害者とともに取り組む「人=支援者」を、東京YWCAのミッションのもとサポートし育成しています。

東京YWCA女性と少女の人権課の支援者エンパワメントプログラムを支える会では、多くの支援者がプログラムに参加できるようにサポートしています。

コンサートの収益はこのプログラムのために使われます。

◆問い合わせ・申し込み◆

東京YWCA女性と少女の人権課の支援者エンパワメントプログラムを支える会
メールアドレス: dvsienasyasien@gmail.com

◆東京YWCAまでのアクセス◆

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-8-11

- * JR「御茶ノ水駅」より徒歩4分
- * 東京メトロ千代田線・「新御茶ノ水駅」より徒歩4分
- * 東京メトロ丸ノ内線・「御茶ノ水駅」より徒歩5分
- * 東京メトロ半蔵門線・「神保町駅」より徒歩8分
- * 都営三田線・「神保町駅」より徒歩8分
- * 都営新宿線・「神保町駅」より徒歩8分

